

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

会社の使命

人、そして物の移動を支え、豊かで住みよい世界と未来に貢献する

営業利益率
8%

小型BEVトラック販
560台以上

② 中長期の経営戦略

1. 「2つの品質」による総合品質向上

商品品質とトータルサポート品質で相互に支え合い、お客様からパートナーとして選ばれ続ける経営を実行

3. 人流・物流課題解決への取り組み

CASE技術を活用した実証プログラム推進。公共ライドシェア、自動運転技術の実装を進行中

2. マルチパスウェイによるカーボンニュー…

内燃機関車と電動車の両輪で対応。小型BEVトラック、燃料電池トラック、合成燃料の活用を推進

4. 事業ポートフォリオの「選択と集中」

米国部品事業撤退、中国事業縮小など、競争力強化のための事業再検討と経営基盤強化を実行

③ 対処すべき課題

① エンジン認証不正問題への対応

- ・ 2025年1月米国当局と和解。日本市場では型式指定再申請対応を継続中
- ・ 2022年10月策定の「3つの改革」推進。ISO9001認証取得、データ管理体制強化
- ・ 「再出発の日」制定、全社振り返り実施、従業員教育拡充で風化防止

② 収益力回復と営業利益率8%達成

- ・ 商品・サービスを軸とした経営への変革で持続的成長を実現
- ・ 優位性のある市場での事業拡大と新たな付加価値商品・サービス提供
- ・ 人的資本強化と「人の成長」の主眼化で戦略資産を最大活用

③ コンプライアンス・ガバナンス強化

- ・ 「正しい仕事」を仕組み化するための規則・体制整備の継続実行
- ・ ルール遵守と主体的な「考動」の行動様式徹底
- ・ 米国環境法を意識したコンプライアンス・プログラム策定・実施

面接で使えるポイント

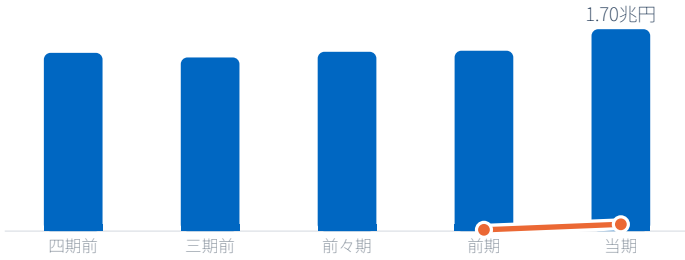
- ・ 認証不正問題から2025年1月米国当局と和解し、再出発に向けて改革を推進中
- ・ 日野デュトロZEVの販売560台超達成など、カーボンニュートラル実現へマルチパスウェイで対応
- ・ 2026年4月の三菱ふそう統合と羽村工場トヨタ移管により、業界再編の中心となる新体制へ移行予定

日野自動車株式会社

輸送用機器 | 非上場（有報提出会社） | 決算期 3月31日 …

EDINETコード E02146

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 1.70兆円	営業利益率 3.4%	財務健康度 11点 / 100点
-----------------	---------------	---------------------

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 53.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収 655万円	平均年齢 41.8歳	平均勤続 19.0年	女性管理職 2.8%	男性育休 68.0%
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

日野自動車株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書
将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。
投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

